

編集・発行：川崎市川崎区日進町5-1 / 社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会  
発行：毎月1回1日 / 年間購読料 960円(送料込) / 電話 044(233)7948

Eメール: info@csw-kawasaki.or.jp  
HP: http://www.csw-kawasaki.or.jp/

## 地域ぐるみの子育て支援



河原町団地の県営集会所が会場です



民生委員、児童委員さんやボランティアスタッフの方々によって運営されています



子育ての先輩に安心



ボーリング大好き!



ハンモックでにっこり

子育て支援グループ「たんぽぽ」では17年にわたって地域ぐるみの子育て支援を行っています。

1歳から3歳までの幼児を対象に、親と子が楽しく遊び、親子のふれあいを深める場、また親同士の交流ができる場として民生委員、児童委員、ボランティアの方々などによって運営されています。

(関連記事3面)

(写真は子育て支援グループたんぽぽ)

### 今月の特集

平成16年度 事業報告及び歳入・歳出決算  
第57回 川崎市民生委員児童委員大会開催  
第55回 社会を明るくする運動

## 橋

### 自分の家は自分で守る

今年の3月、第3回市民自治創造・かわさきフォーラム『かわさき元気メッセ』に「大規模地震に備えるための住居倒壊予防」というテーマで、わたくしども“住まいる”は出展させていただきました。“住まいる”は居住福祉の活動のグループです。地震で建物が倒壊すれば居住者や周囲の人の生命にかかわる危険が発生します。『建物の倒壊予防』を図ってくださいとアピールさせていただきました。

手前味噌になりますが、ご来場の方の関心の高さと知識の豊富さに感嘆いたしました。北部ブロックにお住まいの方で築後30年以上の木造住宅をご自分で補強工事をされている80歳過ぎの方、建築業者で筋交い補強工事をしてもらった方、地盤に不安をお持ちになる方、独学で建築基準法を

はじめ強度計算までおやりになった方などから多くのお話を伺うことができました。ご来場の方はじめ、関係の皆様方にお礼申し上げます。

一般的には、思わぬ所に水ぬれや、不自然な汚れ、雨漏り、床のきしみなどを発見し、「おや変だな」と思ったら、まず「原因をつかむ」ことが大切です。人間の病気も建物も病気は早く見つけて早くなおせば、お金もあまりかからず、長持ちするのだと思います。業者に騙される前に、行政の相談窓口をお尋ねください。役に立つ情報を教えて貰えます。“住まいる”もお手伝いいたします。

なんとといっても「自分の家は自分で守る」のでなければ、安全で自分らしく生きることはできません。これが一番大切だと思います。

ボランティアグループ“住まいる”  
代表 中川 清

# 平成16年度事業報告及び歳入・歳出決算

近年、社会福祉を取り巻く環境は、少子高齢化の進展、行財政改革の進行などにより、都道府県・指定都市社協の組織・事業、公的補助のあり方について抜本的な見直しの動きが相次ぐ中、川崎市においても、民間社会福祉事業のあり方の検討がなされ、一定の方向性が示されています。

このような中、川崎市における社会福祉協議会の使命・役割を明確にし、組織の活性化を図る取り組みに向け、会員組織等の見直しの準備を進めてまいりました。

また、本年度は、多くの地域において水害や地震などの災害が発生し、本会においても、関東ブロック都県・指定都市社協における災害相互支援協定により、職員派遣を行いました。多くの課題を残しながらも、社協の全国のネットワークを生かした迅速な対応を展開することができました。

このような背景のもと、川崎市社協では、平成16年度事業計画の7つの重点項目に沿って事業を展開してまいりました。

## 1 「モデル区社協」推進事業の充実

総合支援型社協を目指した「モデル区社協」推進事業は、「総合モデル区社協」に指定した幸区社協、高津区社協は、それぞれ前年度策定した「総合モデル区社協推進計画」にもとづく取り組みを開始しました。また、「事業指定モデル区社協」の5区社協は、小地域福祉活動の推進、並びにボランティア活動の振興について、各区で事業目標設定を完了し、事業展開へ移行しました。

「モデル区社協」推進事業プロジェクトでは、「総合モデル区社協」並びに「事業指定モデル区社協」の進捗状況と方向性を協議いたしました。

## 2 地域福祉情報バンク構想の具体化

福祉情報を総合的に提供する仕組み作りを目指した「地域福祉情報バンク構想」の最初の取り組みとして、市社協、区社協を含めた社協内のオンラインコミュニティの構築の第1段階としてグループウェアの導入により業務の高効率化を図りました。また、市民向け情報提供を行うために、情報の整理と体系化を進めました。

## 3 福祉サービス第三者評価事業の実施

福祉サービスの質の向上、利用者の福祉サービス選択の支援を図ることを目的とする福祉サービス第三者評価事業を、本年度は、川崎市より委託を受けて、川崎市の「川崎市福祉サービス第三者評価事業推進委員会」において策定した評価項目・評価方法等を検証するモデル評価に取り組みました。評価調査者の基礎研修及び専門研修を実施し、保育所、障害者施設及び特別養護老人ホームのモデル評価を実施しました。

## 4 地域福祉権利擁護事業の充実

地域福祉権利擁護事業の実施主体として、事業の一部を川崎市在宅福祉公社に委託いたしました。実施主体の取り組みとして、統計業務、関係機関との連絡調整のほか、16年度は契約締結審査会を開催しました。

## 5 福祉教育標準モデルプログラムの策定

学校教育における『総合的な学習の時間』等に対応する福祉教育プログラムを作成するため、関係機関・団体等の代表による『福祉教育モデルプログラム作成委員会』で、その策定に取り組みました。

## 6 総合企画委員会の運営

平成14年度より実施の川崎市社会福祉協議会地域福祉活動推進計画は3年目にあたり、各事業の中間見直しを随時行い

ました。

また、総合企画委員会において、計画の進行管理を行い、事業の進捗状況に対する評価と次年度の実施目標を定めました。

## 7 福祉基金を活用した市民活動の支援

平成2年度に市民の方や企業等から寄せられた寄付金と行政からの補助金を基に「福祉基金」を設置し、3億円を目標に積み立ててきました。

本年度は、その果実により、地域福祉活動を支援することを目的とした「福祉基金助成事業」を開始し、先駆的、開拓的事業であり、その波及的効果の期待される事業へ助成しました。

〔平成16年度一般会計資金収支計算書決算総括表〕

単位：円

No.	経理区分名	前期末支払 資金残高(1) (平成15年度 繰越金)	収入合計 (2)	支出合計 (3)	差引残高 (4)=(1)+(2)-(3) (平成17年度 繰越金)
1	法人運営事業	31,415,582	233,153,296	236,775,458	27,793,420
2	運用資金積立事業		10,024,915	10,024,915	0
3	退職金積立事業		27,887,607	27,887,607	0
4	調査・研究事業	159,309	34,406	193,715	0
5	研修事業	419,600	631,950	992,600	58,950
6	企画・広報事業	1,936,903	4,253,710	6,072,022	118,591
7	連絡・調整事業		1,708,130	1,708,130	0
8	区社協推進事業		189,549,408	189,549,408	0
9	助成事業		34,722,535	34,722,535	0
10	部会・委員会事業	35,506	5,357,056	5,367,062	25,500
11	民生委員互助共励事業		6,397,300	6,372,100	25,200
12	福祉基金運営事業		5,761,429	5,761,429	0
13	福祉事業振興資金事業		27,824,029	27,824,029	0
14	福祉施設整備資金事業	37,365	309,498,220	309,398,204	137,381
15	共同募金配分金事業	1,370,896	93,910,000	94,591,435	689,461
16	老人いこいの家受託事業		180,808,950	180,808,950	0
17	福祉パル受託事業		19,699,050	19,699,050	0
18	聴覚障害者情報文化センター受託事業		81,851,580	81,851,580	0
19	老人福祉センター受託事業		112,545,818	112,545,818	0
20	学校施設活用型サービス受託事業		19,680,000	19,680,000	0
21	福祉人材バンク受託事業		31,999,000	31,999,000	0
22	ちどり管理受託事業		3,362,648	3,362,648	0
23	幼児園児保護者援護受託事業		11,256,710	11,256,710	0
24	市民総ホームヘルパー大作戦受託事業	668,271	19,635,930	18,581,227	1,722,974
25	生活福祉資金貸付業務受託事業		155,000	155,000	0
26	地域福祉権利擁護受託事業		56,120,226	56,120,226	0
27	高齢者無料職業紹介所受託事業		7,567,000	7,567,000	0
28	第三者評価受託事業		7,963,000	7,963,000	0
29	ボランティア活動振興事業		18,804,600	18,804,600	0
30	訪問介護事業	235,955,411	1,224,769,438	1,261,917,690	198,807,159
31	居宅介護支援事業		154,608,463	154,608,463	0
32	生活支援ホームヘルプサービス事業		22,783,240	22,783,240	0
33	福祉住宅等訪問協力員派遣受託事業		27,568,065	27,568,065	0
34	支援費事業	47,947,160	224,568,382	212,978,848	59,536,694
35	老人デイサービス事業	3,687,877	72,050,701	79,031,551	△3,292,973
36	金品援護事業	1,000,000	158,462	1,158,462	0
	合計	324,633,880	3,248,670,254	3,287,681,777	285,622,357



## 第57回 川崎市民生委員児童委員大会 開催



川崎市と川崎市民生委員児童委員協議会は、5月13日エポックなかはらで「第57回川崎市民生委員児童委員大会」を開催しました。市内で活躍する民生委員児童委員のうち約1,100名が一堂に集会しました。

第1部の議事では、麻生区麻生東第2地区民児協の白井天洋氏の「民児協活動発表」幸区御幸西第1地区民児協の奈良節子氏の「活動事例発表」がありました。

続いて、市民児協の比留間輝行常任理事から大会宣言(案)が朗読され、採択されました。

第2部の式典では、川崎市民生委員児童委員物故者(物故委員3名)に対する黙祷が行われた後、川崎市長代理の東山芳孝副市長が「各区役所に『こども総合支援担当』を新たに配置するなど、地域のニーズに的確に対応すべく区役所機能を強化し、少子高齢社会に的確に対

応した総合的施策の推進に努めております。」と挨拶されました。

続いて、市民児協の萩原保夫会長が「多様な住民ニーズに応え地域福祉の推進の担い手として活動を…」と挨拶しました。表彰状授与式では、長年にわたって功労のあった方で民生委員児童委員(主任児童委員含む)勤続25年(13名)、勤続20年(3名)、勤続15年(2名)、勤続10年(145名)に市長より賞状と記念品を贈呈。

続いて市民児協会長として2期勤めた斉藤二郎氏には、市長より功労者として感謝状が特別贈呈されました。受賞者を代表して、中原区住吉第2地区社協の野村武一氏が「この受賞を契機に更に決意を新たにしました。」と謝辞を述べられました。

第3部の記念講演では、恩賜財団母子愛育会の才村純氏が「子どもを虐待から守るために～地域から～」をテーマに講演を行いました。

児童虐待をめぐる課題は年々深刻化し、子どもの生命にかかわる重大で悲惨な事件が後を絶たないと訴え、社会的にも地域での対策が今求められているとのお話を頂きました。

大会は、昨年の一斉改選後初めての大会で、立見ができるほどの盛会のうちに幕を閉じました。

## ふれあいと対話が築く明るい社会

— 7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です —

第55回「社会を明るくする運動」が、7月を強調月間として全国的に展開されます。

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするものです。法務省の主唱で、神奈川県、川崎市並びに各区・各支所において実施委員会を設置し、運動に取り組みます。

犯罪や非行が生まれるのは地域社会であり、また罪を犯した人や非行をした少年の更生を促す場も地域社会にほかなりません。そして、その更生を実効あるものとするためには、本人の意欲と併せ、本人を取り巻く地域社会の理解と協力が不可欠です。

戦後最多を更新していた刑法犯の認知件数は、平成15年に対前年比で減少に転じましたが、しかしその数は、犯罪が多発した終戦直後の2倍以上の多さであって、依然として深刻な状況です。また、少年非行についても、刑法犯検挙人員の3割以上を少年が占めるほか、凶悪犯

罪が増えるなど、憂慮すべき事態が続いています。こうした犯罪や非行が多発する背景には、急速な社会変化の中で、住民同士のふれあいや親子の対話が減るなど、地域社会や家庭が従来持っていた犯罪抑止力や教育力といった「地域力」の低下があると考えられます。

そこで、関係機関・団体が連携を強め、地域に根ざした幅広い活動を展開することにより、希薄となった地域の連帯や家族の絆を取り戻し、夢や希望を持って互いに支え合い、安全で安心して暮らせる明るい地域をつくることに努めることが重要です。

今回の重点目標は『地域活動の推進による少年の非行防止と更生の援助』となっています。

運動の実施期間は、原則として7月1日から7月31日までです。この期間を中心として非行防止と犯罪のない明るい社会を築くための諸行事が行われますので、どうぞご参加、ご協力をお願いいたします。

実施主体 第55回「社会を明るくする運動」  
川崎市実施委員会

# ふくしインフォメーション



ボランティア活動振興センター TEL 244-3563・E-mail v-center@csw-kawasaki.or.jp

## 講座・行事等

### 天体観望会

**日時** 7月16日(土)  
午後7時～8時30分(夜遅いので気をつけていらしてください)  
**場所** 川崎授産学園 天体観望室  
(新百合ヶ丘駅より千代ヶ丘バス「千代ヶ丘」下車徒歩10分)  
\*駐車場あり  
**内容** 月・木星・ヘルクレス座・こと座など夏の星座ほか  
\*雨天、雲天時は室内で天文集会となります  
**参加** 入場無料・自由(但し、小学生以下は大人と同伴で)  
\*9月17日・11月12日も天体観望会開催予定です  
**協力** 川崎天文同好会  
**申し込み・問い合わせ** 川崎授産学園【担当:石崎・熊谷】  
麻生区細山1209 Tel 954-5011 Fax 954-6463

### 全国パーキンソン病友の会 神奈川支部主催 医療講演会・患者交流会

パーキンソン病およびパーキンソン病症候群の病態と治療について一緒に学びませんか。  
**日時** 7月23日(土) 講演会:午後1時15分～2時30分  
患者・家族交流会:午後3時～4時  
**会場** 川崎市中小企業・婦人会館 ミーティングルーム  
(東急東横線武蔵小杉駅下車徒歩1分)  
**講師** 日本鋼管病院 内科部長 村松和浩先生 定員 140名  
**申し込み・問い合わせ** 参加希望者は住所・氏名・電話番号・参加人数を記入し、ハガキまたはFAXにて事務局へご連絡ください。7月20日(水) 必着  
〒244-0802 横浜市戸塚区平戸3-24-10 水田様方  
Fax 045-822-8324

### はじめてのボランティア!「夏休み福祉体験講座」

この夏休み、ボランティア体験してみませんか?お年寄りや障害を持つ方や乳幼児とふれあう活動です。  
**日時** 7月25日(月)～8月8日(月)の5日間程度  
**活動先** 福祉パルみやまえ、保育園、老人いこいの家、障害者施設  
**対象** 宮前区在住・在学の小学4年生～大学生  
**定員** 40名 **参加費** 300円  
**申し込み・問い合わせ** 7月4日 午前9時～電話で(先着順)  
宮前区社会福祉協議会 Tel 856-5500【担当:細川】

### 訪問介護員(ホームヘルパー) 2級養成研修

**日時** 8月23日(火)～1月31日(火)の全26回  
午前9時～午後4時  
**会場** 川崎市福祉センター研修室 ほか  
**対象** 市内在住・在勤で訪問介護業務に従事している人、または訪問介護業務に就くことを希望する方で全日程受講可能な方  
**定員** 40名(応募多数の場合は抽選) **受講料** 5万円  
**申し込み・問い合わせ** 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、郵送で申し込み。7月20日(水) 必着  
申し込み用紙は、区役所保健福祉センター、福祉パルで配布中。川崎市社会福祉協議会 Tel 233-1907

### 第22回 高校生ワークキャンプ参加者募集!

**日時** 8月24日(水)～26日(金)の2泊3日  
**会場** 川崎授産学園(知的障害者複合施設)麻生区細山1209  
**対象** 原則として市内在住・在学の高中生20名(応募多数の場合は抽選)  
**参加費** 4,000円(食費・宿泊費)  
**申し込み・問い合わせ** 参加希望者は保護者の同意を得た後に  
①氏名②住所③電話番号④学校名・学年を明記し、ハガキ・FAX・e-mailにて申し込み。7月30日(土)消印有効  
川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター  
〒210-0024 川崎区日進町5-1 川崎市福祉センター3階  
Tel 244-3563 Fax 233-7605  
e-mail v-center@csw-kawasaki.or.jp

## ボランティア募集

### ドーマン法のボランティア募集

発達に問題のある男の子(2歳・5歳)のドーマン法のトレーニングをお手伝いしてください。  
**日時** 毎日の午前・午後1時間の訓練なので時間・曜日等応相談  
\*月1回でも週に1回でも可  
**場所** 多摩区生田(個人宅)  
**問い合わせ** 飯沼 Tel 952-3295

### 南北米の子どもたちに送る文具支援のお願い

第6回国際青年ボランティア隊(学校建設協力と文化交流)を8月に南米パラグアイ国のインディヘナの村4箇所に派遣します。電気もノートも教科書もほとんどない貧しい地域で、小学校に該当する子どもは400名ほどです。どなたか文具支援のご協力をお願いします。  
**送付先・問い合わせ** 南北米福地開発協会【担当:柴沼】  
〒213-0001 高津区溝口3-11-15 岩崎ビル4階  
Tel 829-2821 Fax 829-2820

## ちょっとお知らせ

### 保養所『つつじ山荘』より

障害者および障害者に同行する家族または付き添いの方、社会福祉事業関係者およびボランティアの方々の日頃の疲れを癒す場として、また研修にも是非ご利用ください。研修室・体育館・調理室など事前申し込みにより利用できます。  
\*夕朝食付:大人 3,350円  
【利用に関するお問い合わせ】 川崎授産学園 つつじ山荘  
Tel 954-5011 Fax 954-6463

### 第3回 川崎アルゼンチン・コンチネンタルタンゴ・チャリティーコンサート

**日時** 10月8日(土) 昼の部:午後2時～・夜の部:午後6時～  
**会場** エポックなかはら 大ホール  
**入場料** 3,000円(障害者割引 2,500円) 当日券 3,500円  
**申し込み・問い合わせ** 川崎市社会福祉協議会 ボランティア相談室  
Tel 244-5056【月～金 10:00～16:00】  
アルゼンチン友好協会 徳富 Tel 03-3722-9505

## 高齢者求人情報

※この新聞の発行からご覧になるまでの間に、採用決定または取消になっている場合もありますのでご了承ください。また、ご紹介にあたっては本紹介所への登録が必要となります。

お問い合わせは TEL 044(211)0211 直通  
FAX 044(246)5882

川崎市高齢者・福祉人材無料職業紹介所(厚生労働大臣許可)  
川崎市川崎区日進町5-1 福祉センター3階  
(土曜・日曜・祝日と年末年始はお休みです。)

職種	就業場所	就業時間	賃金	年齢	求人数	備考
警備員	川崎区千鳥町	①8:00～17:00 ②17:00～翌8:00	100,000	60～65	1	受付・警備事務・入出門管理・電話の対応・防災業務。化学プラント経験者希望。月10日～12日程度の勤務。試用期間1か月あり。
調理員	川崎区・中原区・高津区・宮前区・多摩区のいずれか	8:30～13:30	72,000～73,600	60～65	各1	保育室を利用する乳幼児給食の調理(離乳食有り)。調理師免許または調理業務経験が必要。週4日以上勤務。川崎区川中島・中原区下沼部または今井西・高津区二子・宮前区宮前平・多摩区中野島。
清掃	川崎区台町	①13:00～16:00 ②9:30～12:30	56,700	60～65	1	幼稚園内の清掃(女子トイレを含む)。月・火・木・金→①、水→②の時間帯での勤務。自転車・徒歩通勤のできる方。長期休園の場合は休み(無給)。
指導員	中原区下小田中	①13:00～18:00 ②8:30～18:00 のうち数時間	46,440～61,920	60～64	3	小学生を対象に、遊びを中心とした活動をサポートする業務。①は学校平常時、②は学校休業日(夏休みなど)の勤務時間。週3～4日、18時間程度の勤務。6か月の契約(更新あり)。
マンション管理員	東京都大田区	①8:30～11:30 ②8:30～10:30 ③9:00～10:00	28,800	60～63	1	マンション内設備管理・共用部清掃・事務処理。月・木→①、金→②、土→③の時間帯での勤務。週4日程度の勤務。試用期間3か月あり。